



平成 21 年 11 月 24 日

各 位

株式会社インフォーマシーズ
代表取締役社長 大谷 喜一
(コード9627:東証第二部)
問い合わせ先
役職・氏名 専務取締役管理本部長
川井 淳一
TEL 011-783-0189

平成 22 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 21 年 5 月 1 日～平成 21 年 10 月 31 日)の業績予想について、平成 21 年 9 月 1 日付平成 22 年 4 月期 第 1 四半期決算短信の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 22 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正

(1) 第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正(平成 21 年 5 月 1 日～平成 21 年 10 月 31 日)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 連結四半期純利益 | 1 株当たり 連結四半期純利益 |
|---|--------|--------|--------|----------|--------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 60,450 | 2,350 | 2,220 | 880 | 65.89 |
| 今回修正予想 (B) | 59,700 | 2,840 | 2,750 | 1,340 | 100.33 |
| 増減額 (B - A) | △ 750 | 490 | 530 | 460 | |
| 増減率 | △ 1.2% | 20.9% | 23.9% | 52.3% | |
| (参考) 前期第 2 四半期累計実績 (平成 21 年 4 月期第 2 四半期累計) | 56,859 | 2,172 | 2,070 | 830 | 68.59 |

(2) 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、全国的な消費低迷により、物販事業においては予算を下回る見通しとなりましたが、当社グループの主要事業である調剤薬局においては、既存店の営業成績が堅調に推移したことに加え、グループ会社間の重複業務の集約等全般的な経費削減に努めた結果、平成 21 年 9 月 1 日に公表いたしました第 2 四半期連結累計期間の業績予想に対し、連結売上高は 597 億円(直前発表予想に対し 1.2%減、前四半期比 5.0%増)、連結営業利益は 28 億 4 千万円(同 20.9%増、同 30.7%増)、連結経常利益は 27 億 5 千万円(同 23.9%増、同 32.8%増)、連結四半期純利益は 13 億 4 千万円(同 52.3%増、同 61.4%増)となる見通しであります。

なお、連結四半期純利益につきましては、当第 2 四半期連結累計期間中における投資有価証券評価損、店舗設備等の固定資産に関する当初見込み損失が一部発生しなかったため、前回発表予想から 4 億 6 千万円上回る見通しとなっております。

2. 平成 22 年 4 月期通期の連結業績予想につきましては、今後の新店開発状況及び既存店の動向を勘案のうえ、本年 12 月 3 日予定の四半期決算発表時に発表いたします。

以上